

# 社会福祉法人やまびこの会

## 令和 5 年度事業報告

### はじめに

令和 5 年度は新入職員を多く抱えてのスタートとなりました。

4 月 1 日初日に臨時の職員会議を行い、継続職員と新入職員の保育観を共通のものとするようにしました。また、フロア会議をこれまでよりも重点的にを行い、主任会の議事録等も職員に共有することで、職員の意見が発信できるように、また、発信した意見がきちんと取り扱われるように努力を行ってきました。

やまびこの課題に対しては、理事長、園長、主任をはじめ、職員全体で一つ一つ改善に取り組んでいます。年度末の自己評価とタイミングを合わせ、改善の状況について職員アンケートを実施し、改善状況の確認を行っています。まだ改善が不十分な項目や、新たに見つかった課題に対しては、今後も改善を継続していきたいと思えます。

コロナ対策の緩和について、社会情勢を見ながら検討を行ってきました。令和 4 年度までは感染予防対策のため、運動会やおたのしみ会、卒園式と参加する保護者の人数制限を行ってきましたが、令和 5 年度はスペース的な問題での制限はありますが、感染防止目的での制限は行いませんでした。やまびこの行事のあり方については今後も常に検討を行っていきます。

地域とのかかわりについては子育てひろば、赤ちゃんひろばなどを開催する予定でしたが、思ったように参加者が集まらず、周知、募集方法について課題となっています。

また、小学校との連携について、どのようにアプローチしていくのかについても課題となっています。

新入職員を多く採用したため、令和 5 年度は紹介手数料が高額となってしまいました。今後に向けて紹介事業者に頼らない採用活動の方法について、検討が必要だと思えます。

採用費用が多くかかってしまったこと、一時預かりの利用者がいなかったことから、施設整備に多く費用を充てることができず、大きなところでは給食室のスチームコンベクションオーブンの入れ替えを行ったにとどまってしまいました。やまびこの施設も建設から 15 年が経ち、一部老朽化の影響がある箇所、入れ替えを必要とする機器等がありますので、今後の補修や機器の入れ替えを計画的に進めていくことが必要です。

職員の労働環境の改善のため、令和 4 年度及び令和 5 年度に ICT の導入、保育業務支援ソフト、勤怠管理ソフトの導入を行いました。作成書類の見直しも併せて行い、保育業務の負担軽減を図っています。また、職員体制を整えられるよう、保育士の採用活動は継続して行っています。

第三者委員についても令和 5 年度は 1 名のみとなってしまいましたので、3 名体制とできるように、引き続き候補者を探していきます。

少子化や保護者のニーズ、保育人材の枯渇、物価高騰など、社会の情勢が大きく変わっていくこれからの保育情勢の中でも、安定した保育所運営が行えるよう、法人全体で協力し合いながら進んでいきたいと思っています。

## 法人の理念

児童福祉施設として、無認可時代からの保育の経験と人々とのつながりを生かし、入所の園児だけでなく、地域の家庭への子育て支援を行います。保護者や地域の住民のさまざまな要求や必要性を把握し、それに応えられる施設となることを目標にします。また、他の団体とも協力しながら、地域の福祉についても、社会福祉法人としてできることを探りつつ、地域に貢献していきます。

## 評議員

名前	住所	職業	任期
常田秀子	国立市富士見台	大学教授	令和6年3月12日～ 令和9年6月
菊池美智	府中市幸町	学童クラブ指導員	令和6年3月12日～ 令和9年6月
高橋尚人	府中市白糸台	大学職員	令和6年3月12日～ 令和9年6月
三田恵美	府中市白糸台	特別支援学校時間 講師	令和6年3月12日～ 令和9年6月
甲田直己	府中市美好町	建築事務所代表	令和6年3月12日～ 令和9年6月
坂根智春	府中市白糸台	特別養護老人ホーム職員	令和6年3月12日～ 令和9年6月
安田佳織	府中市朝日町	介護福祉施設職員	令和6年3月12日～ 令和9年6月

## 評議員選任・解任委員

氏名	住所	職歴	任期
長田真紀子	府中市朝日町	やまびこの会監事	令和5年12月21日～ 令和9年6月
星直子	狛江市岩戸南	やまびこ元職員	令和5年12月21日～ 令和9年6月
菊池雪子	府中市紅葉丘	やまびこ職員	令和5年12月21日～ 令和9年6月

### 法人の役員

役職	名前	住所	職業	任期	
				初回	今回
理事長	古泉明彦	府中市多磨町	やまびこ 職員	平成 29 年 6 月 17 日	令和 5 年 6 月 18 日～ 令和 7 年 6 月
理事	古泉久美子	府中市多磨町	やまびこ 職員	平成 20 年 10 月 1 日	令和 5 年 6 月 18 日～ 令和 7 年 6 月
理事	勝又真弓	府中市白糸台	やまびこ 職員	平成 29 年 6 月 17 日	令和 5 年 6 月 18 日～ 令和 7 年 6 月
理事	麥倉豊	府中市多磨町	自治会 会長	令和 1 年 6 月 16 日	令和 5 年 6 月 18 日～ 令和 7 年 6 月
理事	山口高男	府中市白糸台	設計事務所 代表	令和 3 年 8 月 15 日	令和 5 年 6 月 18 日～ 令和 7 年 6 月
理事	藤井浩子	渋谷区初台	保育園 園長	令和 5 年 6 月 18 日	令和 5 年 6 月 18 日～ 令和 7 年 6 月
監事	井上礎幸	東村山市萩山町	税理士	平成 20 年 10 月 1 日	令和 5 年 6 月 18 日～ 令和 7 年 6 月
監事	長田真紀子	府中市朝日町	看護師	平成 20 年 10 月 1 日	令和 5 年 6 月 18 日～ 令和 7 年 6 月

### 第三者委員

氏名	住所	任期
織戸小百合	国分寺市恋ヶ窪	令和 6 年 4 月～令和 7 年 3 月

### 定時評議員会

開催月	審議内容
6月	令和4年度事業報告、令和4年度決算報告 次期理事及び監事の選任

### 理事会

開催月	審議内容
5月	令和4年度事業報告、令和4年度決算報告、定時評議員会の日程及び議題 次期理事及び監事候補者の選出
6月	理事長の選出、就業規則の改定、理事長業務の報告
10月	パートタイム職員の賃金改定、給与規程の改訂、理事長業務の報告
12月	1次補正予算案、府中市指導検査改善事項、評議員選任・解任委員の任命、理 事長業務の報告
2月	次期評議員候補者の推薦（書面決議）
3月	年度末賞与、2次補正予算案、令和6年度事業計画、給与規程の改訂、次期当 初予算案

### 評議員選任・解任委員会

開催月	審議内容
2月	評議員の選任

### 中長期委員会

開催月	審議内容
12月	今後のやまびこの運営について、第三者委員候補者について、職員の採用に ついて、やまびこの課題解決について

## 事業内容

- 認可保育所の運営

## 中・長期計画

- 施設等改修計画
  - ・ 厨房機器、スチームコンベクションオーブンの入れ替えを行いました。
  - ・ 保育室、引き戸のレールが破損し危険があるため、修理方法について検討を行っています。

## 新型コロナウイルス感染症対策

- ・ 感染症予防の緩和について、社会の動向と合わせて検討を行い、以下のように対応を行いました。
  - 職員及び登降園時の保護者のマスク着用は個人判断とする。
  - 登園時の職員及び保護者の検温は行わない。
  - 2階保育室の保護者入室を再開した。
  - 運動会、おたのしみ会、卒園式等園行事の、感染症対策としての人数制限を廃止した。

## 地域との連携について検討

- ・ 地域支援活動として子育てひろば、あかちゃんひろばを開催したが、思うように参加者を集めることができなかった。

## 職員処遇について

- ・ 4月時点で勤続1年以上の正規職員に対し、5号昇級を行った。
- ・ 10月より最低賃金の改定に合わせ、パートタイム職員の時給の改定を行った。
  - また、正規職員の基本給についても同水準の改定を行った。
- ・ 年度末賞与について、令和5年度の運営状況に合わせ、正規職員1.3か月、常勤パートタイム職員70,000円の支給を行った。
- ・ 職員と検討を行い、令和6年4月より経験給の導入を行うことを決定した。

## 借入金返済について

やまびこ保育園開設にあたり、施設整備のために、福祉医療機構から5,000万円、府中市から2,000万円の借り入れを行いました。20年返済計画で、毎年、福祉医療機構、府中市への返済を行っています。令和5年度の返済金は、3,795,738円（医療機構2,914,040円、府中市881,698円）で、令和5年度末の残金は、17,325,420円（医療機構13,150,000円、府中市4,175,420円）です。

# やまびこ保育園

## 令和5年度事業報告

### はじめに

令和5年度は、スタート前は、安定した保育が作れていくかと言う不安を感じている方も多かったと思いますが、継続していた職員も新入職員も力を合わせ保育に取り組んでくれました。子どもたちも安心して、やまびこでの生活が送れたと思います。それが、5年度に受審をした第三者評価の総合的な満足度が96.8%、「発達に配慮した保育活動」「子どもの興味・関心の伸長」「子どもの気持ちの尊重」などで80~100%という高い支持を受けたという結果に表れていると思います。このことをやまびこへの評価として、園としても自信を持ち、さらに課題や改善にも取り組んでいきたいと思っています。

### 保育理念

かけがえのない一人ひとりの子どもたちに、全職員の深い愛情をもって保育にあたります。子どもたちにそそがれた愛情は、子ども自身が「自分をたいせつだ」と思える心を、そしてその先に「ひとを大切に思える」心を育みます。子どもたちの心に生きることの喜びを育てます。

### 保育目標

- 自分で考え、判断し行動できる子
- 感性の豊かな子
- 一人ひとりを尊び、仲間と協力し平和と民主主義を求められる子
- 働くことの喜びや尊さ、大切さがわかる子

### 保育方針

- 太陽、土、水など自然に十分触れながら、自然界への感動を通し、心も身体ものびのびと育つようにする。
- 異年齢の子どもたちや、障がいをもつ子どもが触れ合い、交流することを大切にしながら、豊かな人間関係が育つようにする。
- 園全体の保育士、その他の職員が、子どもへの共通理解の上にたった連携を心がけ、園全体の子どもその時々々の状況に対応できるようにする。

### 事業内容

- 延長保育
- 障がい児保育
- 一時預かり保育（定期利用保育、一般保育）
- 保育相談
- 地域子育て支援
  - ・子育てひろば・子育て講座（観劇）・赤ちゃんひろば

## 1 施設運営

### (1) 児童の処遇

#### ア クラス編成

クラス名	年齢	保育者数	園児数	備考
ひよこ	0歳	3名	6	
あひる	1歳	3名	10	
うずら	2歳	2名	10	
すずめ	3歳	1名	10	
ひばり	4歳	1名	12	
つばめ	5歳	2名	12 + 1 (定期利用)	すくすく
合計		12名 + フリー	60 + 1	

#### イ 月別保育予定日数

4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計 292日
24日	24日	26日	25日	26日	24日	
10月	11月	12月	1月	2月	3月	
25日	24日	24日	23日	23日	25日	

#### ウ 健康管理

子ども一人ひとりの発育発達の個人差（個性）を考慮しながら、健康な生活習慣を身に付け、豊かな成長が遂げられるよう積極的に次の点に取り組んだ。

- [1] 日常養護・健康管理・・・特別な配慮が必要な園児に関しては、保護者とも確認を取りながら、職員全体で共有した。また、園医の変更があった。
- [2] 病気の予防と早期発見
- [3] 安全と事故防止・・・今年度の受診をした怪我は、17件
- [4] 健康増進と保健指導
- [5] 環境衛生

#### 年間保健行事

保健行事	対象年齢
内科健診	0歳児組(月1回)、1歳児組以上(年2回5月 11月) 身体測定(毎月1回)
歯科健診	全園児(年2回6月 12月)

## エ 保育指針

情緒の安定と発達をはかり、豊かな情操を養い、良く考え判断し、創造性豊かな、心身共に健康な子どもを育てることを指針に保育に取り組んだ。

## オ 全体的な計画及び年間指導計画

計画に基づいて保育を行った。

## カ 主な行事

今年度は特に、年長の行事は、保護者の要望も取り入れながら計画し、取り組んだ。

## キ 食事

### [1] 目標『しっかり食べる子』に育てる。

配慮事項・薄味、和風献立に心がけた。

- ・旬の素材を使った献立作りを心がけた。
- ・見た目においしく、食べておいしい食事づくりを心がけた。
- ・保護者との連携を密にし、共有するようにした。

「食べることは生きること」の冊子を新入園の時に配付した。

離乳食から幼児食、食育として取り組んでいること、食事の考え方や、家庭でのヒントになるような1冊として今年度も配付した。

### [2] 栄養管理

毎日の献立の栄養計算、保健所への月報の提出（年2回）を行った。また、やまびこ保育園の献立をホームページなどで、紹介した。アレルギーや宗教上など個別の対応を行った。

### [3] 食育

毎月ー予定献立表の配付（幼児食・アレルギー幼児食・離乳食・延長補食）した。

掲示板ー食に関わる情報を提供した。

給食日より「ごはんちょうだい」ーやまびこ保育園の食事の紹介や栄養情報などをまとめ、毎月の献立表と一緒に配付した。

食を考えるー栄養士はできるだけ、保育室へ出向き、子どもたちの喫食状況を把握し、保育者と一緒に考えた。0歳児は子どもの食事の状況、離乳食の移行時期、献立について、担当と栄養士が話し合った。また、月1回の給食会議にて、献立についての感想や反省、改善などや提供された食事への感想・反省、改善案などを出し合い、よりおいしい食事作りへ取り組んだ。

展示食ー玄関に、その日の給食の見本を展示した。

### [4] 衛生管理

○衛生チェック表を作成し、毎日衛生項目にそって確認した。

○調理従事者の細菌検査（毎月1回） 調理室・乳児調乳室の掃除、ワゴン清掃（毎日）、冷蔵庫消毒、食器は洗浄後殺菌庫にて保管、原材料・調理済み食品の保存（2週間）をした。



[5] 栄養給与目標（給食・おやつでとりたい栄養量の目安）

	エネルギー Kcal	蛋白質 g	脂肪 g	カルシウム mg	鉄分 mg	ビタミンA μg	B1 mg	B2 mg	C mg
3歳未満児	500	20	15	212	2.6	125	0.25	0.28	20
3歳以上児	596	23.9	17.9	248	2.3	135	0.31	0.36	20

[6] 離乳食に関して

個人差を考え、無理のない離乳を進めた。

<離乳食の進め方>

①食べ易い形態で・・・子どもの状態にふさわしい形態で与えた。手づかみ食べを十分に  
し、噛める子どもに育てることを大事にした。

②栄養と食品のバランスを考えて・・・ある程度進んだら離乳食の中に穀類・タンパク質  
類・野菜の三種類を合わせる。

アレルギーをおこしやすい卵・牛乳については、使用しない献立にした。

③薄味で・・・素材の味を生かして調理することを心掛けた。

[7] アレルギー・特別食に関して

アレルギー児の「食物除去」も、それぞれの子どもの症状により対応し、必要により  
除去解除できるように保護者と連携した。なお、アレルギー児の対処に関しては、保護  
者からの申請書と医師の指示書によって行った。また、病気治療のために食物除去の必  
要がある場合には、保護者からの申請と医師の指示により対応するが、今年度は対象児  
はいなかった。宗教上により配慮をする場合にも保護者からの申請を受け、実施した。

ク 安全管理

交通安全教育（5月）

非常災害時の避難訓練 毎月1回

引き渡し訓練の実施は9月第2金曜日に行った。

[8] 府中市指導監査を受けたことについて

今年度は、法人監査と共に、府中市からの保育園運営に関して指導監査を受けた。

指摘事項は無かった。

(2) 職員の処遇

ア 職員構成

園長	1名
主任	1名
事務長	1名（マイナンバー取り扱い事務責任者）
副主任	1名
保育者	18名
調理員	6名（栄養士含む）
看護師	1名
事務員	1名（マイナンバー取り扱い事務担当者）

用 務 員 4 名  
嘱 託 医 2 名 (非常勤)  
非常勤、パート 若干名

イ 健康管理

健康診断 年 1 回 (10 月頃) 非正規常勤職員も園負担で行った。  
健康診断受診項目範囲については、理事長が認めた範囲とした。

細菌検査 年 1 2 回 (毎月実施)

ウ 職員会議・・・すべての会議の議事録を全体で共有した。

- ・職員会議 年間 13 回
- ・各フロア会議 毎週行い、週案・子どもの様子・保育の確認
- ・主任会議 毎週及び必要に応じて随時 (理事長、園長、主任、副主任)
- ・給食会議毎月 1 回
- ・行事打合せ会議 随時

エ 研修計画・・・今年度は新入職員が多いこともあり、外部での研修は少なかった。

- ・キャリアアップ研修
- ・園内研修全職員 (応急救護、人権及び虐待、保育内容、食育、保健など)
- ・園外研修 (あゆの子)
- ・東社協主催研修
- ・府中市私立保育園園長会研修

オ 退職・福利厚生

- ・福祉医療機構退職共済制度加入
- ・わーくびあ府中へ加入

カ 職員育成にむけて

- ・園長、主任による面談を全職員と行った。
- ・第三者委員と職員面談も行った。

キ マニュアルの整備

主任会議などで、提起されたものを、職員会議で検討・決定し、全体に周知・共有した。

## 2 施設管理

### (1) 事務関係

ア 会計事務、管理事務

会計責任者・・・古泉久美子

出納担当者・・・間宮咲子

イ 児童処遇事務

衛生推進者・・・菊池雪子 (健康管理)

職務分担・・・職務分担表を参照

### (2) 設備関係

- 施設改修及び設備の改善

ア 設備の安全点検

イ 設備点検

必要な設備については、業者へ点検を依頼した。

・排水管は年2回の清掃

(3) 備品関係

ア 備品購入

イ 保育用品購入

ウ 給食用品購入・・スチームコンベクションの購入

エ 固定資産物品購入

(4) 災害対策

ア 避難訓練

・自衛消防計画に基づき、毎月1回行った。

・引き取り訓練 9月

イ 防災設備及び設備の点検委託

年2回(内、届け出1回)鹿島防災設備会社に委託

年1回・・住崎設計事務所に委託

ウ 非常食糧の備蓄

○(全児童数+全職員数)×3食×(3日)分を備蓄した。

エ 不審者対応訓練・・・園内研修の中で確認した。

### 3 保護者にむけて

#### (1) 保育への理解と協力の促進

ア 保育参加

保育参加は1年中オープン(5月から)とし、保護者の参加を受け入れた。

今年度は延べ55名の参加があった。

イ 個人面談

全園児の保護者との個人面談を必要に応じて行った

ウ 保護者会

年2回行い、クラス毎に懇談した。

エ お知らせ(SDGsの対策も考慮し、園メールでの配信で行った。紙で欲しい保護者には紙で配付した)

・園だより毎月1日に発行

・クラスだより毎月1日に発行

・保健だより毎月1日に発行

・献立表(離乳食・幼児・アレルギー)毎月1日に発行

・延長献立表毎月1日に発行

・ホームページに、保育の様子・地域支援活動・給食レシピ等を掲載

- ・行事や特別なお知らせなどは必要に応じて随時発行

## (2) 苦情・意見・要望について

4月に、「不適切保育」と思われる対応を保育者が行ったことがあり、このことについて、当該職員との面接、全職員での話し合い、当該保護者への謝罪と説明、府中市への報告などを行った。意図していなかった行為ではあったが、「たたく」という行為は許されない事を園全体でも確認した。当該保護者の方からは、隠さずに報告してくれたこと、今後の対応の説明で納得していただき、「信頼がさらに深まりました」と言っていた。

- ・苦情・意見・要望箱を玄関、掲示版（絵本コーナー側）の端に設置
- ・行事の後に、保護者からアンケートを記入してもらい、意見を聞き、改善にむけ、集計の後にはえんだよりなどで報告した。

ア 第三者委員会・・・第三者委員と職員との懇談を行うことができた。

## (3) 第三者評価を受審

9月～10月に、保護者・職員のアンケート調査、12月に園のヒアリングを受け、結果の報告をもらった。下記の点を踏まえ、今後の活動に活かしていきたいと思う。

- ・特に良いと思う点
  - 1) 子どもが自分自身を信じる力を育み、安心して表現できるよう援助することを大切に、自己表現することができる多彩な活動を採用している。
  - 2) 生活習慣を身に着けるための援助は、個々の発達や意欲を尊重し、無理なく進めている。
  - 3) 自然豊かな公園での活動のほか、制作や劇の活動などを通じて、子ども達の豊かな感性を育み、想像・創造力や表現力を養っている。
- ・さらなる改善が望まれる点
  - 1) 今年度の職員体制のもとでの保育理念の浸透とその実践に向けた職員育成が課題
  - 2) 中長期計画とこれと連動する単年度の計画の策定のほか、各計画の着実な進捗に向けた仕組みづくり
  - 3) さまざまなリスクを考慮しながら、今後の対応が必要となる取り組みについて、園のさらなる取り組みと工夫

## 4 地域社会との連携

新型コロナウイルス感染予防の対策を取り、方法や場所などを検討し、できるだけ開催できるように考えたが、なかなかできなかった。

年長児の「町めぐり」の取り組みで、消防署や、給食センター、天文台など地域にある施設の見学ができたことは、子ども達が地域の社会との繋がりになったのではと思う。

ア 地域支援・・・今年度は、参加者が増えず、後半に取り組んだ「あかちゃんひろば」の参加だけになった。

一時保育の受け入れが、定期利用児1名だけで、スポット利用児を受け入れることができなかった。

地域への広報活動について工夫する必要がある。

- ・子育てひろば・・・園外での活動が提供できるように考えたが、参加者が少なかった。
- ・子育て講座・・・観劇などの機会は設けたが、参加者が非常に少なかった。
- ・赤ちゃんふらっと・・・地域の母子がいつでも利用できるよう受け入れていく。
- ・職場体験・ボランティアの受け入れ・・・中学生の職場体験が再開し、初めての中学からの申し込みがあった。また、卒園児の中学生のボランティアも受け入れた。
- ・実習生の受け入れ・・・今年度は1人
- ・世代間の交流・・・「敬老のつどい」で、毎日登降園の時に見守ってくれているシルバーさんたちとの交流はできたが、うらら多磨さんとは、日常でのあいさつをすることしかできなかった。
- ・広報誌の発行はできなかった。

#### イ 小学校との連携

今年度も小学校の見学はできなかった。年長児の「町めぐり」の取り組みの中で、学校の外からの見学だけになった。「町めぐり」の中で、給食センターの見学をし、学校給食を食べる体験ができた。